

## 目 次

### 第1篇 試験合格～免許登録(新規申請)まで

|                               |    |
|-------------------------------|----|
| 1. 建築士法の平成30年改正について           | 3  |
| 1-1 背景・概要                     | 3  |
| 1-2 実務経験の見直し方針                | 5  |
| 2. 建築士免許の登録について               | 7  |
| 2-1 一級建築士名簿への登録               | 7  |
| 2-2 一級建築士免許の登録申請              | 7  |
| 2-3 二級建築士名簿・木造建築士名簿への登録       | 8  |
| 2-4 二級・木造建築士免許の登録申請について       | 8  |
| 2-5 免許登録要件である実務経験における対象実務について | 9  |
| 3. 一級建築士の免許登録の概要              | 15 |
| 3-1 免許登録申請から免許証明書の交付までの流れ     | 15 |
| 3-2 必要な実務経験年数と実務経験の審査について     | 18 |
| 3-3 免許証明書の交付                  | 19 |
| 4. 一級建築士の免許登録申請について           | 20 |
| 4-1 新規申請の方法                   | 20 |
| 4-2 免許登録申請時に必要な書類について（一級）     | 21 |
| 4-3 主な書類の記載要領等について            | 26 |
| 5. 二級・木造建築士の免許登録の概要           | 59 |
| 5-1 免許登録申請時に必要な書類について（二級・木造）  | 59 |
| 5-2 二級・木造建築士に係る免許証明書取得までの流れ   | 60 |
| 5-3 必要な実務経験年数と実務経験の審査について     | 62 |
| 5-4 免許証明書の交付                  | 63 |
| 6. Q & A（建築士の免許登録申請等について）     | 64 |
| 7. 建築士会・日本建築士会連合会について         | 78 |
| 8. 都道府県建築士会所在地一覧              | 80 |

## 目 次

### 第2篇 建築士業務の実践編

#### — 免許登録後に建築士として留意すべき事項について —

|                                      |     |
|--------------------------------------|-----|
| 1. 建築士資格とは？ 建築士資格者にできること             | 83  |
| - 建築士法と建築士資格、建築士事務所、個人の資格者と所属する建築士など | 83  |
| 1-1 建築士法の適切な理解が基本                    | 83  |
| 1-2 建築士という資格名称について                   | 84  |
| 1-3 建築士の行う業務—設計と工事監理は独占業務—           | 84  |
| 1-4 建築士業務を行う者は建築士事務所に所属する建築士—        | 84  |
| 1-5 建築士事務所の開設等について                   | 85  |
| 2. 建築士資格者が従うべき規範とは？                  | 88  |
| - 職能人、専門技術者である建築士が従うべきルールとしての倫理規範など  | 88  |
| 2-1 社会の規範としての法と倫理                    | 88  |
| 2-2 社会的有用性の見地からみた法と倫理                | 89  |
| 2-3 建築士と倫理のコンフリクト                    | 90  |
| 2-4 職能と職業倫理・技術者倫理について                | 90  |
| 3. 建築士資格者の負う責任とは？                    | 98  |
| - 法的責任と倫理的責任など                       | 98  |
| 3-1 建築士が負う法的責任                       | 98  |
| 3-2 建築士が業務上負う倫理的責任と留意点               | 101 |
| 3-3 建築士が業務上負う責任の全体像                  | 102 |
| 4. 建築士業務の契約とは？ どのように建築士の業務報酬を定める？    | 103 |
| - 業務委託契約と業務報酬基準の告示など                 | 103 |
| 4-1 契約とは何か—公法と私法に跨る契約—               | 103 |
| 4-2 契約の当事者、建築士法による契約締結の義務など—3つのプロセス— | 104 |
| 4-3 業務委託契約に用いる契約書類について               | 107 |
| 4-4 建築士の業務と工事請負契約                    | 108 |
| 4-5 建築士業務の報酬について                     | 110 |
| 5. 建築士業務のリスクとは？ どのようにリスクを管理をする？      | 118 |
| - 行政処分、事故、保険、紛争など                    | 118 |
| 5-1 建築士業務におけるリスクとは？—リスク管理の必要性—       | 118 |
| 5-2 建築士の業務と処分というリスク                  | 119 |
| 5-3 建築士の業務と事故というリスク・対処               | 121 |
| 5-4 建築士の業務とリスク管理としての保険の付保            | 122 |
| 5-5 建築士の業務と紛争というリスク                  | 124 |
| 6. 建築士資質等の維持向上とは？ どのように自己研鑽を継続する？    | 126 |
| - 定期講習の受講、CPD活動、リスクリングなど             | 126 |
| 6-1 建築士の自己研鑽の責務—法的義務の定め—             | 126 |
| 6-2 建築士と定期講習の受講                      | 127 |
| 6-3 建築士とCPD活動                        | 128 |
| 6-4 建築士とリスクリングなど                     | 129 |
| 7. おわりに — 結びにかえて                     | 130 |
| - 建築士としての「はじまり」と本ガイドブックの今後の利活用の奨め    | 130 |
| 「引用・参照文献紹介」                          | 131 |